

**第36回 北信越高等学校新人 バasketボール選手権大会  
女子決勝戦結果**

津 幡 70  $\left( \begin{matrix} 18 & - & 16 \\ 21 & - & 24 \\ 17 & - & 17 \\ 14 & - & 26 \end{matrix} \right)$  83 足 羽

**テーブルスコア**

A 津 幡		得点	野投(本)		自由投 (本)	反 則	B 足 羽		得点	野投(本)		自由投 (本)	反 則
No	選手名		3点	2点			No	選手名		3点	2点		
	竹 本	29	0	14	1	2		小 林	13	3	1	2	1
	橋	1	0	0	1	1	5	中 西	6	0	2	2	2
6	島	7	1	2	0	3	6	大 石					
7	村 田						7	志 村					
8	角 尾	0	0	0	0	1	8	仲 野					
	水 元	6	0	3	0	5		根 岸	21	0	10	1	2
10	笹 本						10	濱 野	0	0	0	0	0
11	宮 嶋						11	五十嵐					
12	一 后						12	若 山					
13	浅 野						13	蒔 田					
14	西 野							山口(晶)	5	1	1	0	1
	池 田	24	4	6	0	4	15	山口(祥)					
16	松 村						16	斉 藤					
17	梶 谷							林	14	1	3	5	3
	橋 本	3	0	1	1	4		青 山	24	0	9	6	3
合 計		70	5	26	3	20	合 計		83	5	26	16	12

**戦 評**

決勝は決勝戦にふさわしい好ゲームとなった。最初にリズムをつかんだのは足羽。  
根岸のターンシュート、青山のミドルシュートなどで4分経過して7 - 2と足羽が5点リードする。津幡もタイムアウトを取り、ゲームを立て直しにかかる。池田のドライブシュート、竹本のミドルシュートなどで第1ピリオドを終了して18-16と津幡が2点リードし、ゲームをひっくり返す。第2ピリオドに入ると津幡は、竹本リバウンドシュートなどで2分経過して24-16と津幡が8点リードする。足羽も 中西のゴール下のシュート、小林・林の3Pで5分経過して26-24と再度、足羽が逆転する。前半を終了して40-39と足羽が1点リードで折り返す。

後半に入っても、足羽 青山が強引にドライブシュートを決めれば、津幡 大西がミドルシュートを決めるなど、一進一退の攻防が展開される。第3ピリオドを終了して57-56と足羽が1点リードする。第4ピリオドに入ると足羽 林のバスケットカウントシュート、フリースローも決めるなどして、2分経過して64-58と、流れは足羽に。津幡も 竹本、池田らが果敢にゴール狙うが、得点できない。5分経過して70-62と足羽が8点リードする。その後も足羽 山口の3P、青山のゴール下のシュートなどで加点し、8分経過して78-66とさらに点差が広がっていく。津幡も 池田の3Pなどで反撃するが、タイムアップとなり足羽が5年ぶり3回目の優勝を飾った。